

入院のご案内

Hospitalization Guide



医療法人 聖真会 渭南病院

〒787-0331 高知県土佐清水市越前町6番1号

TEL : 0880-82-1151 FAX : 0880-82-0429

<http://www.inan-hp.jp>

目次

1.入院・退院と会計 3

① 入院するにあたって

入院の手続き	3
入院時にお持ちいただくもの	3
付き添いについて	4

② 会計

入院費のお支払いについて	4
一部負担金減額制度	4
医療費に関する相談	4
個室料金	5
保険給付の対象とならない費用	5
施設や機器を破損された場合	5

③ 退院するにあたって

退院後の療養等	5
強制退院	5

2.入院中の過ごし方ときまり 6

④ 一日の生活

リストバンド装着のお願い	6
起床と消灯	6
洗面所	6
食事	6
入浴	6

⑤ 身の回り

寝具・病衣・洗濯物	7
テレビ	7
ラジオ・音響機器など	7
その他の私物	7
ゴミ	7

⑥ 面会・外出・病院外との連絡

面会	8
----------	---

面会制限について	8
外出・外泊	8
郵便物	8
公衆電話・携帯電話	9

⑦ 入院に伴う質問・相談

医療情報	9
個人情報	9
診断書等	9
病院で行う以外の治療等の希望	9
医療・介護・福祉相談	9

⑧ その他

病室の移動	10
スタッフステーション	10
売店	10
喫煙	10

⑨ 災害・非常時の避難

あらかじめ	10
発生の際は	10

⑩ きまり

現金・貴重品の持ち込み	11
撮影	11
セクハラや乱暴な言動	11
面会の強要	11
飲酒	11
さまざまな活動	11
危険物の持ち込み	11
その他診療の妨げとなる行為	11
病院からの退去	11

3.転倒・転落予防のために 12

4.フロアマップ 14

1. 入院・退院と会計

① 入院するにあたって

入院の手続き

- * 入院当日は指定された時間までに南館3階受付窓口へご来院ください。
- * 入院のご説明を医事課スタッフが行います。
- * 個室をご希望される方は担当医または外来スタッフにお申し出ください。
※室料については「個室料金」の項をご覧ください。

→ 5 ページ

入院時にお持ちいただくもの

□入院手続きに必要なもの

- ☐ 診察券 ☐ 印鑑 ☐ 保険証
- ☐ 入院同意書・契約書 ☐ 個室支払同意書
- ☐ 限度額適用認定証・標準負担額減額認定証



※夜間・休日における緊急入院のため保険証を持参されていない方は翌日、受付窓口へ提出してください。

□日用品

- ☐ 食事用具（スプーン・湯のみなど）
- ☐ 下着類
- ☐ 履物



※スリッパは転びやすく大変危険です。室内履きをご用意ください。
（滑りにくいもの、音が出にくいもの、踵の低いもの）

※入院基本セット（有料）もご利用いただけます。



□現在服用しているお薬

□お薬手帳

※お持ちの方は一緒に病棟看護師へお預けください。

□イヤホン（テレビをご覧になる方）

※個室以外に入院される場合、テレビを見るときはイヤホンを使用していただきます。

※1階 売店でもご購入いただけます。



□その他

※病状によって別途用意していただくものがあります。

※看護師が説明いたします。



付き添いについて

- * 入院中のケアは看護職員が行いますので、付き添いの必要はありません。
- * 病状、その他特別な事情により付き添いを希望される方は、医師が認めれば付き添いができます（『付き添い許可願い書』に記入していただきます）

② 会計

入院費のお支払いについて

- * 入院請求書は月末締め・翌月13日の発行となります。
- * 南館3階 受付（会計）にて準備しておりますのでお声掛けください。
※13日が日曜・祝日にあたる場合は翌日に発行いたします。

会計時間 【月曜～土曜】午前9時～午後5時

- * 退院される場合は前回支払い以降～退院日までの分を計算します。
- * 退院当日は計算ができないため、後日ご連絡いたします。
※退院当日に精算を希望される方は、前日までに看護師にお申し出ください。



一部負担金減額制度

- * 健康保険の一部負担金減額制度に基づく「限度額適用認定証」をお持ちの方は、入院時に南館3階受付窓口へご提出ください。
- * あらかじめご提出いただけない場合は適用となりませんのでご了承ください。

この制度は一定の要件のもとに入院費の自己負担が一部軽減される制度です。
制度についてお尋ねの方は、南館3階受付窓口へお越しください。

医療費に関する相談

- * 上記のほか、お支払いについてのご相談は南館3階受付窓口へお申し出ください。

個室料金

- * ご希望により下記の個室をご利用できます。スタッフへお申し出ください。
- * 料金は入退院の時間に関係なく、入院日・退院日をそれぞれ1日として計算します。
- * 個室料金には医療保険が適用されませんのでご了承ください。

【個室料金】

病棟	料金／日	室数	テレビ	冷蔵庫	トイレ	浴室	部屋番号				
南館5階	2,300円	5	○	○	×	×	503	505	506	507	510
	3,400円	4	○	○	○	×	513	515	516	517	
	5,600円	2	○	○	○	○	518	520			
西館5階	2,300円	4	○	○	×	×	521	522	523	525	
南館6階	2,300円	3	○	○	×	×	600	601	605		
西館6階	2,300円	2	○	○	×	×	625	626			

※空床がない場合はご利用いただけないことがあります。

保険給付の対象とならない費用

- * 入院基本セット料・紙おむつ代は保険給付の対象となりません。
全額自己負担となります。

施設や機器を破損された場合

- * 故意または不注意により病院施設や施設内の機器を破損された場合は、
原状回復に必要な費用をお支払いいただきます。

③ 退院するにあたって

退院後の療養等

- * 退院後の外来受診日やお薬、療養生活上の注意点について、退院前に主治医・看護師等が説明します。

強制退院

- * 病院のきまりに反して他人に迷惑・不安を及ぼした場合や、病院の業務の妨げとなる行為を行った場合は、病院から退去していただきます。

→ 11 ページ



2. 入院中の過ごし方ときまり

一日も早い回復のために、病棟スタッフの指示をお守りください。

④ 一日の生活

リストバンド装着のお願い

入院患者さんの誤認防止のため、氏名・性別・生年月日・ID番号・ID番号コードを印刷したリストバンドを手首に装着させていただいております。これにより本人確認をより確実に、検査や処置における誤認防止に努めています。

起床と消灯

起床時間 午前6時

消灯時間 午後9時

- * 消灯後のテレビや照明の使用はご遠慮ください。
- * 消灯後は病棟を離れないようにお願いいたします。



洗面所

ご利用時間 午前6時～午後9時

食事

- * 入院中は病院の食事を召し上がっていただきます。
- * 医師の指示のもと、管理栄養士が病状に応じて献立・栄養を管理した、安全で質の高い食事を適時適温で提供しています。

お食事時間 【朝食】午前8時～

【昼食】正午～

【夕食】午後6時～

- * 検査や治療などのために、お待たせすることや中止になることがあります。
- * 外泊や外出などで食事が不要な場合は早めに看護師へお申し出ください。
- * 夏季など食物が傷みやすい時期に取り置きはしませんようお願いいたします。
- * 治療食を食べていただいておりますので、食べ物の持ち込みはご遠慮ください。



入浴

- * 入浴は医師の許可が必要です。詳しくは看護師にお尋ねください。
- * 入浴は看護職員もしくは介護職員が介助いたします。

⑤ 身の回り

寝具・病衣・洗濯物

- * 衛生上または院内感染防止のため、布団類は病院で用意された物をご利用ください。
- * リネン交換は週一回行います。汚染された場合はその都度交換いたします。
- * 日用品は入院基本セット（有料）としてレンタルサービスをご利用いただけます。

【入院基本セット料金】

セット A	378 円／日
セット B	270 円／日
セット C	324 円／日

- * A・Cには洗濯サービスが付いています。
- * 詳しくは別紙をご覧ください。
- * ご利用されない場合は各自でご準備ください。



テレビ

- * 全室床頭台に備え付けております。
- * 各病棟にテレビカード販売機を設置してありますので、ご覧になる方はテレビカードをご購入ください。
- * 多床室の方はイヤホンのご使用をお願いいたします。
当院売店でもご購入いただけます。
- * カード精算機は南館 3 階 玄関入口にあります。→14 ページ
- * 消灯後のテレビ鑑賞はご遠慮ください。

ラジオ・音響機器など

- * ラジオや小型ゲーム機など音響を伴う機器をご利用の際は、他の方の迷惑にならないよう、イヤホンなどのご着用をお願いいたします。



その他の私物

- * 私物の持ち込みは最小限とし、管理はご本人またはご家族でお願いします。
- * 電気機器・器具の使用については、病棟スタッフへご相談ください。

ゴミ

- * ごみは分別収集しています。分別にご協力をお願いいたします。

⑥ 面会・外出・病院外との連絡

面会

- * 患者さんの安静と十分な療養を保つため、面会時間を定めています。ご協力ください。

面会時間 午前9時～午後8時

- * 体調の悪い方のお見舞いはお控えください。
- * 面会は小人数、短時間をお願いいたします。
- * 談話コーナーをご利用ください。
- * ご面会の前に各病棟のスタッフステーションにお申し出ください。
病状によっては面会をお断りすることやお待ちいただくことがあります。
- * 病室での飲食および差し入れは、衛生上禁止しています。
看護師にご相談ください。
- * 一般的なマナーを守り、他の方のご迷惑にならないようご配慮をお願いいたします。



面会制限について

- ※発熱・せき・鼻水・下痢・嘔吐などの症状がある方の面会にご遠慮願います。
- ※インフルエンザ・感染性胃腸炎(ノロウイルス・ロタウイルスなど)・麻疹・風疹・水痘・おたふくかぜを疑わせる症状がある場合、感染予防のため面会にご遠慮願います。
- ※インフルエンザやノロウイルスなど、感染症が流行する時期には面会を制限させていただきます場合があります。

外出・外泊

- * 外出・外泊は医師の許可が必要です。
希望される場合は事前に看護師にご相談いただき、前日までに許可をお受けください。
- * 外出・外泊の際は所定の用紙に記入し、手続きを済ませてください。
外出時・帰院時には必ずスタッフステーションに声をお掛けください。
- * 無断で病棟を離れることのないようお願いいたします。

郵便物

- * 配達された郵便物はベッドサイドまでお届けいたします。
- * 書留などについてはご連絡いたしますので受付まで受領願います。



公衆電話・携帯電話

- * 公衆電話は南館 1 階、南館 3 階、西館 5 階、西館 6 階にあります。

ご利用時間 午前 6 時～午後 8 時

- * 携帯電話の使用は、他の方へのご迷惑にならないようご配慮願います。



⑦ 入院に伴う質問・相談

医療情報

- * 病状など医療情報に関するお問い合わせには原則として電話ではお答えできません。
- * 特別な事情のある場合は事前に主治医にご相談ください。

個人情報

- * 入院していることを外部に知られたくない方や、病室の名札を出してほしくない方は、病棟スタッフにご相談ください。
- * プライバシー保護のため、入院しているか否かの外部からの問い合わせには応じておりません。
- * 医師が必要と判断した場合は、他の医療機関等と治療上必要な情報支援を行います。

診断書等

- * 診断書、その他書類が必要な方は病棟師長にお申し出ください。

病院で行う以外の治療等の希望

- * 病院で行う治療以外の治療や薬品の使用、飲食などを考えておられる方は主治医にご相談ください。

医療・介護・福祉相談

- * 患者さんやご家族の療養に関する相談は医療相談室が受け付けています。病棟師長にご相談ください。



⑧ その他

病室の移動

- * 病状や回復段階に応じて病棟や病室を移動していただく場合があります。
あらかじめご了承ください。

スタッフステーション

- * スタッフステーションでは職員が業務を行っておりますので、原則として立ち入りを禁止しています。

売店

- * 売店は南館1階（正面玄関フロア）にあります。

営業時間 【月～金】午前9時～午後4時
【土】午前9時～正午

喫煙

- * 病院敷地内は禁煙です。

⑨ 災害・非常時の避難

あらかじめ

- * 火災や災害、その他の非常事態に備え、あらかじめ非常口・非常扉・避難経路をお確かめください。

→15ページ



発生の際は

- * 非常事態が発生した時は、落ち着いて職員の誘導に従ってください。
- * エレベーターは危険ですから使用しないでください。
- * 避難される際はタオルをお持ちください。



⑩ きまり

入院中は以下の注意・禁止事項をお守りください。



現金・貴重品の持ち込み

入院中は盗難防止のため貴重品を持参されないようお願いいたします。

貴重品・金銭の紛失、盗難につきましては病院は一切責任を負いません。各自での管理をお願いいたします。



飲酒

入院中は飲酒できません。
酒類の持ち込みや酒気を帯びての立ち入り、面会もお断りします。



撮影

病院内では許可なく写真や動画の撮影はできません。

撮影する場合は病院長の許可を受けてください。



さまざまな活動

借金の取立や商取引、勧誘、宗教・政治活動を行うことはできません。印刷物の貼付や配布、物品販売、集会、講演などを行うことはできません。



セクハラや乱暴な言動

セクハラ発言やセクハラ行為、粗野な振る舞い、暴言、暴力行為は禁止します。



危険物の持ち込み

凶器、鈍器、爆発物、その他危険物の持ち込みは禁止します。



面会の強要

他の患者さんや職員に面会を強要することは禁止します。

その他診療の妨げとなる行為

その他、診療や病院業務の妨げとなる行為、他人に迷惑・不安を及ぼす行為は禁止します。

病院からの退去

以上の決まりを守らず、他の患者さんに多大な迷惑や不安を及ぼす行為を繰り返す方、あるいは診療に対して甚だしく協力していただけない方は、**退去**していただくとともに今後のご入院もお断りすることがあります。

3. 転倒・転落予防のために

入院中は環境の変化や病状の変化に伴って、患者さんが思いがけず転倒されたり、ベッドから転落されたりすることが少なくありません。当院では療養環境を整備することにより転倒・転落予防に努めております。患者さん・ご家族の方にもその危険について知っていただき、ご協力をお願いしております。

患者さん・ご家族の方へのご注意とお願い

① スリッパやサンダルは危険です

- ・スリッパやサンダルは脱げやすく、思いがけないところで転ぶことがあります。すべりにくい履き慣れた靴などをお持ちください。



② ベッドから起き上がるときは足元に注意しましょう

- ・両足をしっかりと床につけて立ちましょう。
- ・夜間トイレに行くときはとくに注意してください。
- ・枕元の明かりをつけて移動しましょう。
- ・ベッドの高さはベッドに腰かけたとき、足が床につく高さです。



③ 床は濡れていないか、段差はないか、確認して歩きましょう

- ・床が濡れていると滑りやすく危険です。
- ・配膳車・下膳車の周囲や、トイレ・洗面所・浴室・脱衣室など、水回りではとくに注意しましょう。
- ・注意して清掃しておりますが、濡れているところがあればお知らせください。



④ 廊下・階段の移動では手すりや杖を利用しましょう



⑤ メガネや補聴器をお持ちの方は、ふだん通りお使いください

- ・見えにくさや聞こえにくさも転倒の危険を高めることがあります。



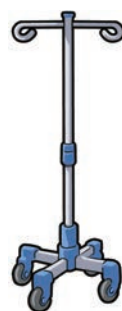
⑥ 一人で動くのが怖いと感じたときは、かならずナースコールを押してください

- ・ナースコールの位置をご確認ください。



⑦ 点滴台を押しながら歩くときはゆっくり歩いてください

- キャスターがついているので、寄りかかると危険です。
- 足元：段差・障害物に注意してください。
- 頭上：カーテンの網に引っかからないように注意してください。



⑧ ベッドまわりでは以下の点に注意してください

- ベッドから身を乗り出して物を取ろうとしないでください。
- ベッド柵の隙間から体の一部が出ないように注意してください。
- 背もたれを上下させるときは体の位置に注意してください。
- オーバーテーブルや床頭台に寄りかからないようにしてください。



⑨ 車いすをご使用のときは以下の点に注意してください

- 車いすを乗り降りする際は必ずブレーキをかけてください。
- 深く腰掛けるようにしましょう。
- フットレスト（足をのせるところ）に立つと危険です。
- 介助者が操作する際は、フットレストに足をのせましょう。



⑩ お薬を服用されているときは以下の点に注意してください

- 血圧を下げる薬・睡眠薬・精神安定剤・解熱剤・抗アレルギー剤などを服用されている方は、足元がふらつくことがあります。
- 服用前にはトイレを済ませておやすみください。
- 夜中に目が覚めたら、ふらつく危険があります。
- ふらつく時は看護師が介助しますので、ベッドでお待ちください。



ご家族の方へ

- 入院中のお荷物は最小限度にして、床に置かないようにしてください。ベッド周りの整理・整頓にご協力をお願いします。
- 患者さんに転倒・転落の危険があるときは、ご家族の方に面会を多くしていただくなど、ご協力をお願いすることがあります。

ご自宅での様子や転倒・骨折の経験についてお聞かせください。転倒・転落が起こりやすいと判断した場合は予防策をとらせていただくことがあります。また、場合によっては身体拘束の同意書をいただくことがあります。

4. フロアマップ

【院内サービスのご案内】

-  売店 … 1F
-  公衆電話 … 1F・3F・5F・6F
-  テレビカード販売機 … 5F・6F
-  テレビカード精算機 … 3F
-  自動販売機 (飲料) … 4F

1F

南館

- 売店
- 通所リハビリテーション



西館

3F 受付・会計

南館

- 受付・会計
- 透析室



西館

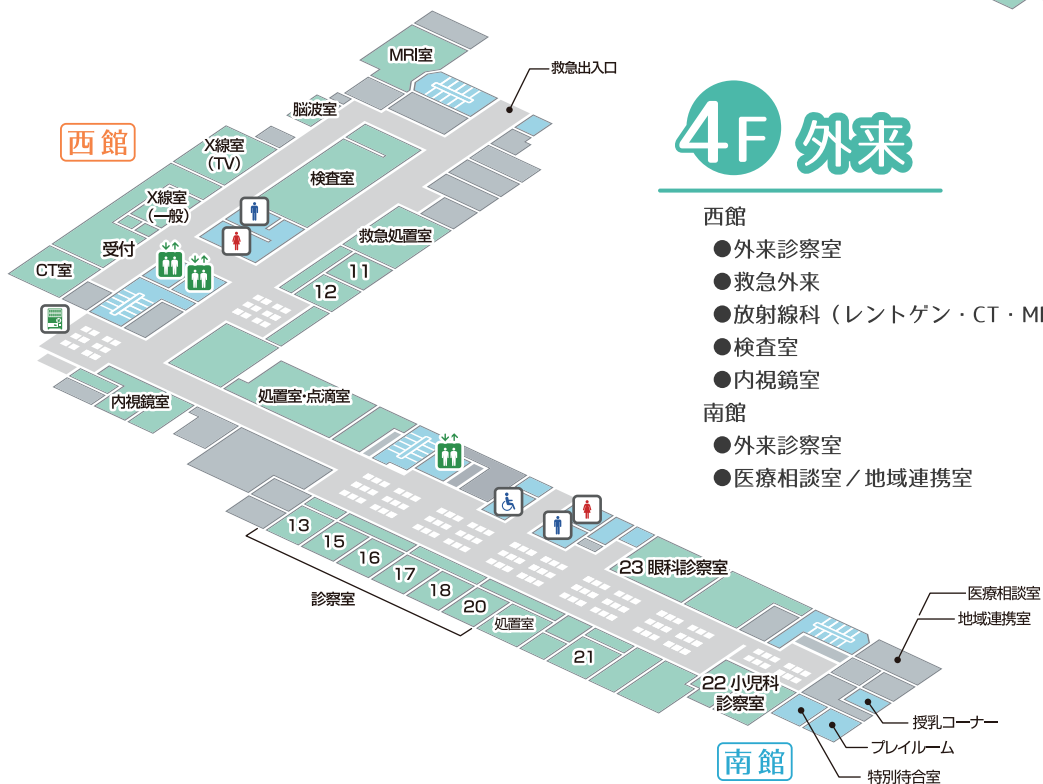
4F 外来

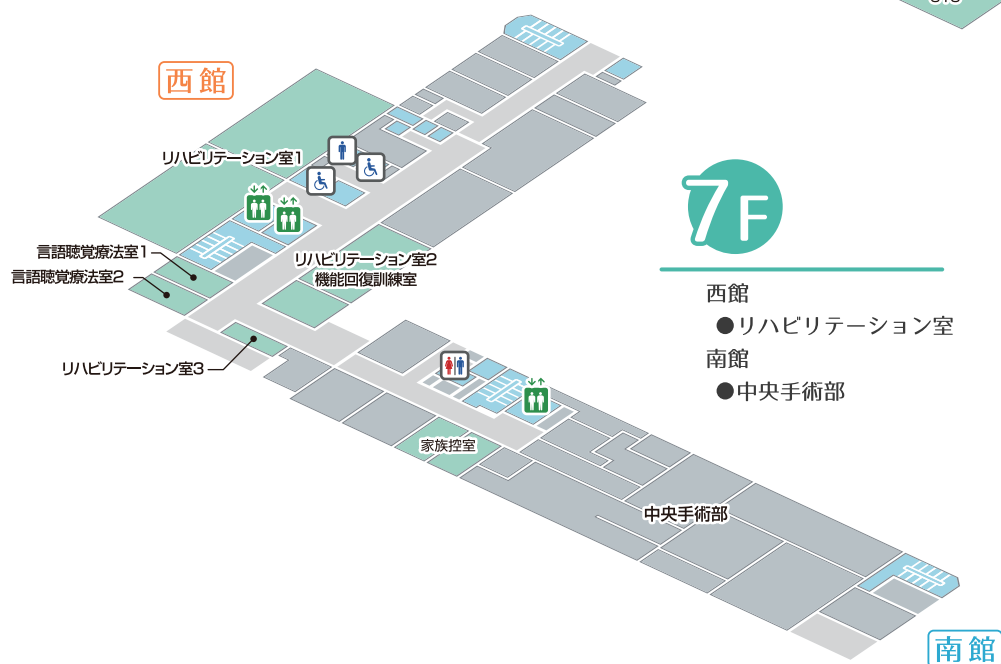
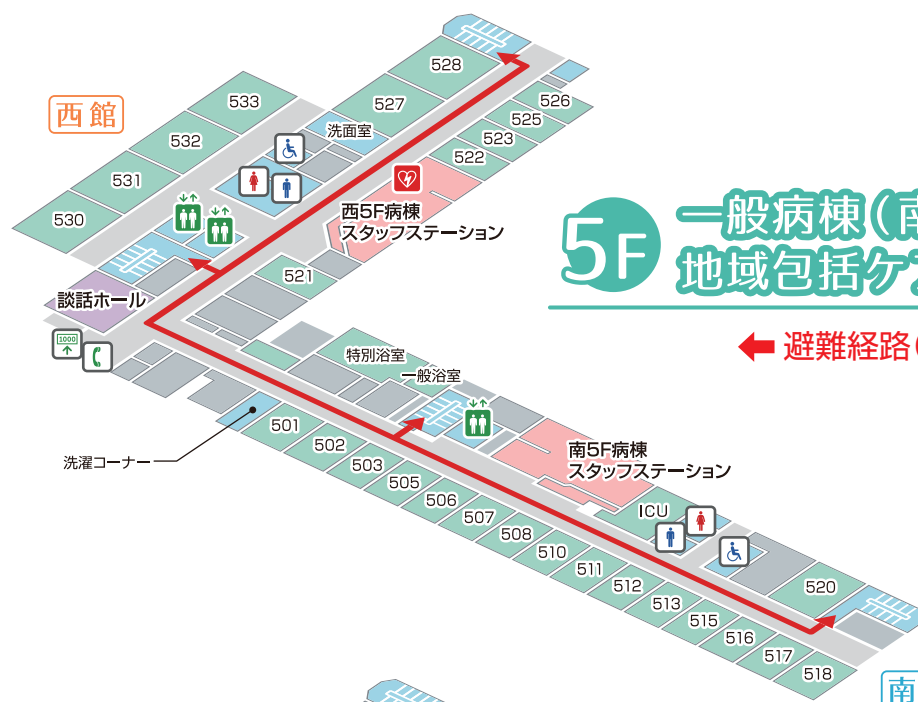
西館

- 外来診察室
- 救急外来
- 放射線科 (レントゲン・CT・MRI)
- 検査室
- 内視鏡室

南館

- 外来診察室
- 医療相談室 / 地域連携室





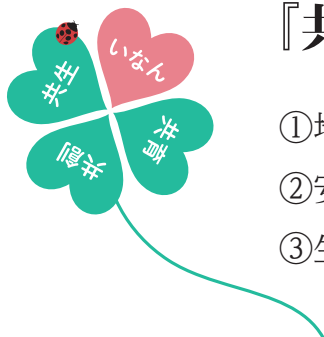
理念と基本方針

理念

みんなの笑顔

地域医療の充実発展、保健福祉の向上に寄与し、
地域住民・患者さん・集う人の幸せのために貢献する

基本方針



『共生・共創・共育』

- ①地域になくてもならない信頼される病院づくり
- ②安心してくつろげる病院づくり
- ③生きがいのある、活力ある職場づくり

ご不明な点・ご心配なことは、どのようなことでも
医師・看護師・介護士にご相談ください。



医療法人 聖真会

渭南 いなん 病院

第7版 2019年6月 改訂